

## ～青島ジャパンデイ～

下関市総合政策部国際課  
(青島市派遣職員)  
吉田 和矢

10月26日・27日の2日間、青島市西海岸新区にあるAEONモールで、第12回青島ジャパンデイが開催されました。本年は青島市との友好都市締結45周年に当たることから、青島の人たちに下関をPRするべく、同イベントに下関市ブースを出展いたしました。今回は、そのジャパンデイについてお伝えします。

青島市は歴史的に日本との関りが深く、現在市内には1,000社を超える日系企業があるそうです。その中でもAEONは代表的な企業の一つであり、青島市内では4店舗が営業しています。会場となったAEONモールがある西海岸新区は、青島市の西部に位置し、近年新たな開発エリアとして注目されています。青島といえば、ドイツ風の古い街並みをイメージされる方もいると思いますが、西海岸新区は新しい商業施設、工場、マンション等が次々と建設され、街の印象は全く異なります。急成長に伴い周辺エリアの消費者の所得も年々上昇し、20～40歳の年齢層を中心としたファミリー層が多く訪れるAEONモールは、広報する上で大変魅力的な場所となっています。

青島ジャパンデイは、中国各地で展開される「ジャパnbrランド事業」の一環として行われるイベントです。ALL JAPANで日本をPRするため、現地在外公館、日系企業、日本人会等が組織した青島ジャパンデイ実行委員会が主催し、JNTO及びJETROが後援、事務局はJTB上海が担っています。「真の日本文化・商品の体験」「訪日観光旅行促進」「青島在住日中市民交流の場の創造」をテーマに、企業による商品販売、自治体による観光PR、巻き寿司体験、和太鼓演奏、柔道・合気道・華道のデモンストレーション等が行われました。本市以外の出展者は以下のとおりです。

オタフクソース	日清製粉	亀田製菓
キリン	大王製紙	大塚食品
ニチレイ	ヤクルト	はま寿司
深圳市一番食品	すき家	PILOT
ANA	JNTO	宮崎県
福岡県	静岡県	沖縄県
在青島日本国総領事館	青島日本ビジネスハブ	

下関市ブースでは、地酒の試飲及び観光パンフレット等を来場者に配布いたしました。直接青島の人々と触れ合い、友好都市締結45周年を広く知ってもらうことができたのは大きな成果だと感じています。毎年実施されているイベントなので、対中国ビジネス展開の第一歩として出展を検討されてみてはどうでしょうか。

ちなみに、主催者発表では、2日間をとおして9万1千人が訪れたそうです。



下関市ブース



会場の様子